令和６年度全国中学生人権作文コンテスト
埼玉県大会最優秀賞作品

法務省と全国人権擁護委員連合会は、人権思想を普及高揚させるための啓発活動として、次代を担う全国の中学生を対象に、昭和56年度から全国中学生人権作文コンテストを実施してまいりました。この作文コンテストは、中学生の身の回りで起こった出来事を題材に、人権に関して考えたことを自分の言葉で書くことによって、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けていただくことを目的として実施しているものです。

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、この人権作文コンテストの趣旨に沿い、第1回目から埼玉県大会を実施しています。第43回目となる本年度の埼玉県大会は、県内394の中学校から参加をいただき、応募総数は110，100編となり、17年連続で10万編を超え、昨年度に引き続き都道府県別で全国最多の応募数となりました。

今回は、応募作品の中から、埼玉県大会において最優秀賞に選ばれた7編を掲載しました。多くの皆様に御一読いただき、人権尊重の思いを共有していただくとともに、人権思想の普及高揚の一助としていただければ幸いに存じます。

１．【凡事徹底】（中央大会法務副大臣賞）

越谷市立南中学校　２年　亀山（かめやま）　陽人（はると）　さん

２．【色】（中央大会法務事務次官賞）

春日部市立豊春中学校　１年　米島（よねじま）　夏綾（かりん）　さん

３．【その人自身を見る】（中央大会法務省人権擁護局長賞）

青山学院大学系属浦和ルーテル学院中学校　２年　吉岡（よしおか）　愛嘉（あいか）　さん

４．【「ここは日本だから」】（中央大会法務省人権擁護局長賞）

入間市立金子中学校　３年　アリ・モハマド・ナセル　さん

５．【発達障害と差別】（中央大会奨励賞）

埼玉県立伊奈学園中学校　３年　小林（こばやし）　由季（ゆき）　さん

６．【想像力と思いやり】（中央大会奨励賞）

所沢市立所沢中学校　１年　浦和（うらわ）　ゆな　さん

７．【人権の基準見直しませんか？】（中央大会奨励賞）

学校法人大妻学院大妻嵐山中学校　３年　小峰（こみね）　咲希（さき）　さん

※ **禁無断転載**
　なお、作品を自治体の広報紙に掲載されたり、学校の教材に使用されたりする場合などには、さいたま地方法務局人権擁護課（TEL０４８－８５１－１０００）まで御連絡ください。